

国産ワクチン・治療薬の「創薬力」を強化します!

無所属

松本純



**薬剤師として、
いま、私が
実現をめざすこと**

私は政治家になる前、一人の薬剤師として、桜木町にある横浜市夜間急病センターに応援で入りました。病气や怪我に苦しまれる患者さんたちと出会い、お一人おひとりの苦しみに寄り添うことが薬剤師としての「私の原点」となりました。「コロナ危機」のようなパンデミック(世界的流行)は、今後も必ず発生します。感染予防の切り札はワクチンです。それは、国民の命を守る「安全保障」です。感染症に襲われても重症者を発生させない国産ワクチン・治療薬の「創薬力」強化に、薬剤師として、政治家として、全力で取り組みます。

「3つの政策」の
実現を皆さまに
お約束します



jun.or.jp

【コロナ対策】創薬力を強化し、
医療・経済・普通の暮らしを守ります

- 国産ワクチン・治療薬の開発力を強化します
- 国が中心となりワクチンの安定供給体制をつくります
- 緊急時でも安心して治療できる医療体制を構築します

【地域経済】事業主、働く人々の生活
を守り、横浜港の躍進を応援します

- 中小企業等のやむを得ない「休・廃業」を阻止します
- 働く人たちの社会保障を見直し、雇用の不安定を解消します
- 国際物流拠点・横浜港の躍進を応援します

【防災】防災大臣の経験を活かし、
激甚化する災害から横浜を守ります

- 急傾斜地のがけ崩れ、土砂崩れ被害を防ぎます
- 大岡川「分水路」の老朽化による水害リスクを解消します
- ハザードマップ活用で沿岸部の避難計画を見直します

まつもとじゅんプロフィール

- ▽昭和25年4月11日、横浜市中区生まれ、本町小、聖光学院中・高、東京薬科大卒、薬剤師▽昭和49年、エスエス製薬株式会社入社▽昭和53年、有限会社松本薬局入社(休職中)▽平成元年〜本町小PTA会長、横浜青年会議所専務理事、野毛大道芸実行委員長など、街づくりや地域活動に取り組む
- 平成2年〜横浜市会議員中区補欠選挙初当選(〜3期)
- 平成8年〜衆議院総選挙で初当選。専門を生かし医療・社会保障、介護などに全力投球。介護保険制度を創設した責任者の一人となる
- 平成20年〜麻生内閣で官房副長官に任命される
- 平成28年〜国務大臣、国家公安委員会委員長、領土問題担当大臣、国土強靱化担当大臣、内閣府特命担当大臣《防災》《消費者及び食品安全》《海洋政策》就任
- 平成29年〜自民党国会対策委員長代理(衆院)国家基本政策委員会筆頭理事)
- 令和3年〜衆議院議員(7期)。東京薬科大学薬学部客員教授